

# 自家用自動車等

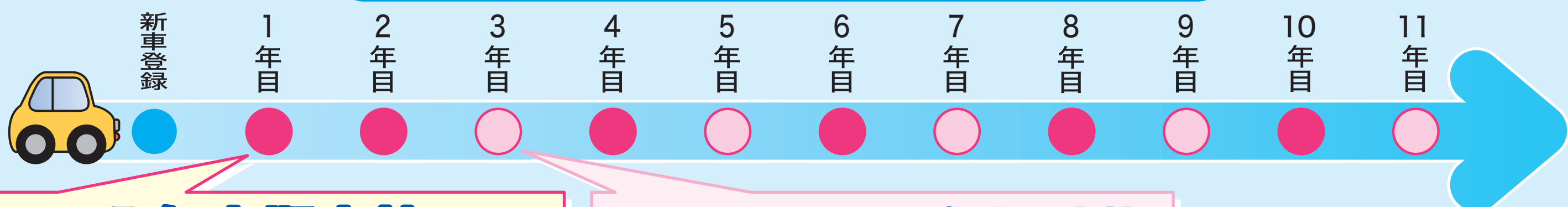
# 法定1年定期点検を受けましょう!!



1年定期点検でクルマの故障原因になる不具合を早期発見できます。

定期点検は、自動車の故障を未然に防ぎ、その性能維持を図るために行う点検です。

## 定期点検実施スケジュール（自家用乗用車）



**● 1年定期点検**

安全確保、公害防止及び故障予防の観点から、車検と車検の間にクルマの構造、装置が正常に機能しているかを国が定める基準に沿って点検し、必要に応じて部品交換・修理・調整等を行います。

**○ 車検（継続検査）+ 2年定期点検**

車検とは、一般的に自動車検査証の有効期限が満了した後も引き続きその自動車を使用するときに受ける検査（継続検査）を指します。また、車検時に行う2年定期点検では、1年定期点検項目に加えて、国が定める基準に沿ってさらに多くの点検項目を実施します。

人は年に1回の**定期健診**で体の異常を早期発見し、重度の病気になる前に治療が可能です。  
**車も年に1回の定期点検**で不具合を早期発見し、重度の故障になる前に対策が可能!

法定1年定期点検（●印）は**整備認証工場**

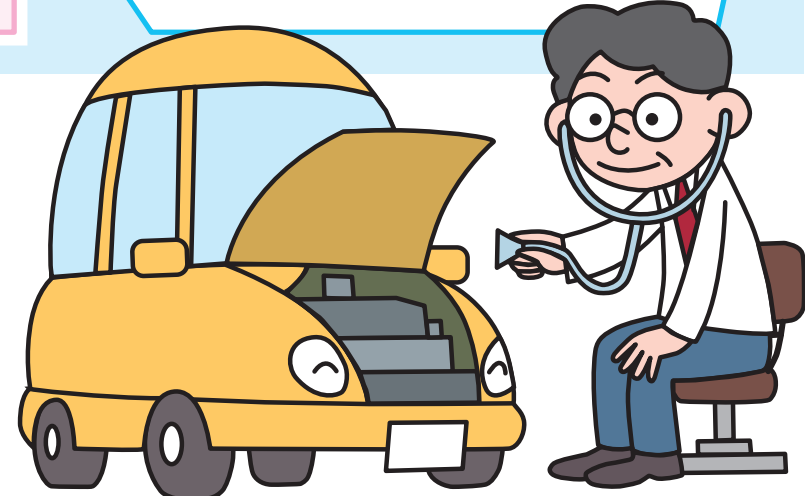


で実施し、

安心して快適なドライブをお楽しみください。

定期点検の実施の有無や次回の定期点検の実施

時期は、車両前面ガラスの**ステッカー**で確認できます。



## 点検・整備を怠ることによる故障・不具合事例

### 搭乗者の命に係わるリスク

#### 燃料漏れによる車両火災

燃料ホース等に亀裂が生じることで燃料漏れを引き起こすことがあります。漏れた燃料がエンジンなどの熱源により着火し車両火災に至ってしまった場合、運転者だけでなく同乗者等も危険にさらすことになります。



亀裂から燃料漏れをおこした燃料ホース

### 他人の命に係わるリスク

#### 装置破損による車輪脱落

車輪と車体をつなぐ装置が破損することで、ハンドル操作および自走ができなくなるケースがあります。その場合、歩行者や他の交通なども危険にさらすことになります。



破損した前輪と車体をつなぐ装置

### 多大な出費のリスク

#### オーバーヒートによる路上故障

冷却不良を起こしエンジンがオーバーヒートしてしまった場合、多大な出費を要する可能性はもちろん、大事な予定に支障を及ぼすだけでなく、交通渋滞の原因になり、他人にも迷惑をかけることになります。



冷却不良によるオーバーヒート

### 他の車を巻き込むリスク

#### 整備不良が原因となる交通事故

ブレーキランプ切れが原因で後続車と追突事故を起こしてしまうなど、適切な点検整備を怠ると単独事故だけでなく他の車を巻き込んだ事故を発生させてしまう可能性があります。



電球が切れたため点灯しないブレーキランプ